

問1 1864年に長州藩による外国船砲撃への報復として、イギリス・フランス・アメリカ・オランダが下関を攻撃するために編成した艦隊を何という？

1. 連合艦隊 2. 四国艦隊 3. 北洋艦隊 4. 黒船艦隊

問2 開国直後、当時の日本の貨幣制度の仕組みを悪用され、海外へ大量に流出したものは何という？

1. 紙幣 2. 銀貨 3. 金貨 4. 銅銭

問3 1853年に軍艦を率いて浦賀に来航し、日本に開国を求めたアメリカの提督は誰？

1. ペリー 2. プチャーチン 3. マシュー・ペリー 4. ハリス

問4 1853年にペリーが浦賀へ来航した際に率いてきた、当時の日本人が驚いた蒸気船などの近代的な軍艦を何という？

1. 朱印船 2. 遣唐使船 3. 南蛮船 4. 黒船

問5 金貨流出を防ぐため、幕府が金の含有量を減らして鑄造した通貨を何という？

1. 丁銀 2. 小判 3. 一分銀 4. 豆板銀

問6 幕末に流行した「ええじゃないか」という民衆運動は、天から何が降ってきたという噂をきっかけに始まりましたか？

1. 神札 2. おみくじ 3. 絵馬 4. 御守

問7 薩長同盟によって軍勢力を強めた両藩が実現した、徳川慶喜が政権を天皇に返還した出来事を何という？

1. 廃藩置県 2. 版籍奉還 3. 大政奉還 4. 王政復古

問8 日米和親条約で、下田や箱館を開港した主な目的は何を補給するため？

1. 燃料・食料 2. 石炭・食料 3. 石炭・水 4. 薪水・食料

問9 ペリー来航の結果、1854年に日本がアメリカと結んだ開国のための条約を何という？

1. 神奈川条約 2. 日米和親条約 3. 下田条約 4. 日露和親条約

問10 1854年の開国以前、江戸幕府がとっていた外交政策を何という？

1. 開国 2. 廃仏毀釈 3. 文明開化 4. 鎖国

問11 幕末の開国後、日本と外国で金や銀の価値の比率が異なっていたために起こった、金貨が大量に流出した原因を何という？

1. 管理通貨制度 2. 金本位制度 3. 金銀交換比率 4. 銀本位制度

問12 1861年に始まったアメリカ南北戦争の最中に、奴隷解放宣言を行い、国家の統一を訴えた大統領は誰？

1. リンカーン 2. グラント 3. ジェファーソン 4. ワシントン

問13 1858年に江戸幕府がアメリカなどと結んだ、自由貿易の開始を認めることになった条約を何という？

1. 日露和親条約 2. 日米修好通商条約 3. 日清修好条規 4. 日米和親条約

問14 1858年、江戸幕府の大老としてアメリカと日米修好通商条約を結んだ人物は誰？

1. 阿部正弘 2. 松平慶永 3. 井伊直弼 4. 徳川慶喜

問15 日米和親条約によって、箱館とともに開港された港を何という？

1. 横浜 2. 箱館 3. 長崎 4. 下田

答え合わせ・解説

問1	答え 2 四国艦隊	1864年、イギリス・フランス・アメリカ・オランダの四カ国は艦隊を編成し、下関を砲撃しました。この「四国艦隊下関砲撃事件」により、長州藩の砲台は破壊され、多額の賠償金も課せられることになりました。
問2	答え 3 金貨	当時の日本は金銀比価が金安だったため、外国人商人が銀を持ち込んで日本の金貨と交換し、それを海外で金と交換して大きな利益を得る「金銀交換比率の差を利用した投機」が横行しました。これにより、国内の金貨が急速に海外へ流出しました。
問3	答え 1 ペリー	ペリーはアメリカ合衆国政府の命令を受け、4隻の蒸気船（黒船）を率いて浦賀に来航しました。大統領の親書を幕府に手渡し、開国と通商を強く要求しました。武力を背景にした圧倒的な威圧感、幕府に拒否を許さない強烈なインパクトを与えました。
問4	答え 4 黒船	1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーは4隻の軍艦を率いて浦賀沖に現れました。船体が黒く塗られていたことから、当時の人々はこれらを黒船と呼びました。圧倒的な軍勢力を誇示された幕府は、大きな衝撃を受けました。
問5	答え 2 小判	幕府は金の含有量を減らした新たな小判を铸造し、流通量を増やすことで対応を試みました。しかし、通貨の質が落ちたことは世間に周知され、貨幣に対する信用が低下して経済的混乱を助長しました。
問6	答え 1 神札	「ええじゃないか」は、天から神札（伊勢神宮などの護符）が降ってきたという噂が各地に広がり、民衆がそれをきっかけに歌い踊りながら練り歩いた民衆運動です。当時の支配体制に対する不満や、今の世の中が大きく変わることをへの期待が背景にありました。
問7	答え 3 大政奉還	坂本龍馬らの進言を受けた15代将軍徳川慶喜は、政権を天皇に返すことで、徳川家が新しい政権の中でも権力を維持しようと試みました。これが大政奉還です。これにより、長い間続いてきた江戸幕府の支配体制が公式に終わることとなりました。
問8	答え 4 薪水・食料	アメリカ船が太平洋を渡る際、日本に立ち寄って船を動かすための燃料である「薪（たきぎ）」と、生きるための「水」および「食料」を確保することを最優先の目的に掲げました。
問9	答え 2 日米和親条約	この条約によって、日本はアメリカ船に対する薪（たきぎ）や水、食料の補給を認めることとなりました。また、下田と箱館の二港が開港され、アメリカ領事の駐在も認められました。鎖国体制を根本から覆す歴史的な転換点です。
問10	答え 4 鎖国	長崎の出島を拠点に、中国やオランダなど限られた相手のみと限定的な交易を行う体制でした。この体制により、日本は長期間にわたり西洋の技術や情報から切り離された独自の発展を遂げました。
問11	答え 3 金銀交換比率	外国商人は、海外に持ち出すと価値が高くなる日本の金貨を、銀貨と交換して大量に持ち出しました。このため、日本の金貨が急速に国外へ流出したのです。
問12	答え 1 リンカーン	リンカーンは奴隷制の拡大に反対する立場から大統領に選ばれました。1861年に南北戦争が始まると、彼は1863年に奴隷解放宣言を出し、戦いの目的を単なる国家統一から人道的な奴隷解放へと広げ、戦局を有利に導きました。
問13	答え 2 日米修好通商条約	大老の井伊直弼が朝廷の許可を得ないまま独断で調印しました。この条約では、日本が外国に対して関税を決める権利（関税自主権）がないことや、外国人の犯罪を日本が裁けないこと（領事裁判権の承認）など、日本に不利な不平等条約でした。
問14	答え 3 井伊直弼	井伊直弼は幕府の大老として、朝廷の許可（勅許）を得ないままアメリカと日米修好通商条約を結び、横浜などを開港しました。これによって自由貿易が開始されましたが、反発を強めた攘夷派を安政の大獄で厳しく弾圧したため、恨みを買うこととなりました。
問15	答え 4 下田	下田は現在の静岡県に位置する港町です。和親条約により、アメリカ船への燃料・食料の供給を目的として箱館とともに開港地に選ばれました。初代アメリカ総領事ハリスが滞在した玉泉寺があることで有名です。